

教科		選 定 理 由
各 学 科 に 共 通 す る 教 科 (共 通 教 科)	国語	教科・科目の目標を達成するよう適切に創意工夫がされている。また、写真や図版も適宜掲載され、生徒にとって読みやすいものとなっている。
	地理歴史	程度が本校生徒の実態に即している。また、内容は系統的であり理解しやすい。図表・写真などの分量もよく、生徒の興味・関心を引き付ける工夫がなされている。
	公民	程度が本校生徒の実態に即している。また、内容は系統的であり理解しやすい。図表・写真などの分量もよく、生徒の興味・関心を引き付ける工夫がなされている。
	数学	程度が生徒の実態に即し適当であり、見やすく丁寧な説明がなされている。基礎的な内容が中心だが、応用問題等も含まれており理解度の高い生徒も意欲的に取り組めるよう工夫されている。デジタル教科書などの教材も充実している。
	理科	文章が分かりやすい。予習や復習などをするとき、生徒自ら要点を見つけやすい構成になっている。また、図や写真などが豊富にのせてあり、より科学を身近に感じさせる工夫がなされている。
	保健体育	程度が本校生徒の実態に即している。また、内容は系統的であり理解しやすい。図表・写真などの分量もよく、生徒の興味・関心を引き付ける工夫がなされている。
	芸術	程度が本校生徒の実態に即し、教科の目標を達成するよう創意・工夫がなされている。内容が系統的であり、配列や関連付けも適切で分量もよい。
	外国語	内容、程度が生徒の実態に即している。図表、写真などの分量もよく、生徒の興味、関心を引き付ける工夫がなされている。また、生徒の活動を促す構成になっている。
	家庭	程度が本校生徒の実態に即している。また、内容が科目の目標に適合し系統的であり、配置や関連付けも適切である。図表なども適切に創意・工夫がなされている。
	情報	程度が本校生徒の実態に即し、内容も理解しやすく教科・科目の目標にも適合している。
主 開 と 設 さ て 専 門 教 学 科 に お け る 専 門 科	工業 (機械科)	程度が本校生徒の実態に即し、内容も図・グラフ・例題が多く表現も平易でありわかりやすい。
	工業 (情報工学科1,2年) (制御・情報科3年)	程度が本校生徒の実態に即し、内容も図・グラフ・例題が多く表現も平易でありわかりやすい。
	工業 (電気科)	内容や程度が本校生徒の実態に即している。図表は豊富であり、しかも生徒の興味・関心を引き付ける工夫がなされている。文章表現も平易でわかりやすい。
	工業 (建設工学科)	程度が本校生徒の実態に即している。図表は豊富であり、しかも生徒の興味・関心を引き付ける工夫がなされている。例題は学習内容を確認するために適当であり、また章末問題等で理解力を向上させることもできる。